

中国、胡錦濤総書記及び温家宝首相あての緊急メールアクション

ジェグンド(中国名玉樹)のチベット人らから法王様の被災地訪問を嘆願書が新聞で発表され、そして法王様からは亡くなった方々と遺族の方々のために祈るため自ら被災地への慰問を熱望しているとの声明が発表されました。

被災者チベット人の手紙にはこのようにありました。

「今回、私たちはこのような大地震に遭い、心身ともに深く苦しんでいます。私たちの喫緊の願いは、ダライ・ラマ法王に被災地を訪れていただき、既に亡くなってしまった人々を安寧な来世に導き、私たち傷つき残された者に情をかけていただくことです。このたびの災害に、尊敬する胡主席と温首相が慈悲の心を持ち、私たち被災者の心情をくんで願いを聞き入れて頂きたい。私たち十数万人を超える被害者はあなたがた共産党中央政府がダライ・ラマ法王との確執を一時忘れ、私たちの心よりの願いを叶えて頂きたいのです。」

法王様からの声明では、ご自身がいかに慰問を熱望しているかをこう語られました。

「その地に暮らす人々の願いに応えるため、悲しみに暮れる人々の心を癒やすために、被災地を訪ねたいと強く願っています。」

どうかジェグンド玉樹地方の被災地の方々のもとにダライ・ラマ法王の慰問が叶い、悲しみに暮れる人々の心を癒やすことが可能になるようお願いいたします。

